

老木も若緑

立つや若竹の

親子の睦み

または兄弟

いずれも いずれも睦ましく

彼といい

これといい

令和5年

3月19日(日)

18時30分開演(18時開場)

【会場】山本能楽堂

大阪府中央区徳井町1-3-6

(国登録有形文化財)

能×文楽シリーズ

老木も 若みどり

◆ 素浄瑠璃

◆ 「妹背山婦女庭訓

花渡しの段」

太夫・竹本小住太夫
三味線・鶴澤寛太郎

◆

「高砂」

山本章弘
山本麗晃 ほか

【チケット料金】

四千円(前売 三千五百円)

【お問合せ・お申込み】

公益財団法人 山本能楽堂

電話 06-6943-9454

(平日10時～17時 土日祝休み)

メール ticket@noh-theater.com

山本能楽堂ホームページ

<http://noh-theater.com>

【主催】公益財団法人 山本能楽堂

【助成】文化庁文化芸術振興費補助金

(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

写真：渡邊肇



「老木も若緑 立つや若竹の 親子の睦み
 または兄弟 彼といい これといい
 いずれも いずれも睦ましく」

これは、能「春栄(しゅんねい)」の中の謡の一節です。私もようやく老木の入口にさしかかり、同じ歩みをする兄弟弟子の皆さんと一緒に、初心をもって芸道の奥儀をつきつめていければと思っています。私達も昔は若竹でした。能楽に限らず古典芸能の世界では、老いも若きも一緒に舞台をつとめ、その中で、芸技が人から人へと伝えられてきました。能には果てがありません。能舞台の鏡板に老松と若松が必ず一緒に描かれているように、共に舞台を盛り上げていければと思います。
 山本 章弘

プログラム

18時開場 / 18時30分開演

◆ご挨拶・解説

山本 章弘

◆素浄瑠璃

「妹背山婦女庭訓 花渡しの段」

太 夫：竹本 小住太夫
 三味線：鶴澤 寛太郎

妹背山婦女庭訓(いもせやまおんなていきん)は全五段からなる壮大な人気の演目です。今回はその中から「花渡しの段」をお楽しみ頂きます。(「花渡しの段」あらすじ)

権力を手にした入鹿は暴政の限りを尽くします。清澄と定高に対して、久我之助をわが家臣に、雛鳥を我が側室にせよと無理難題を言い、花の枝を渡して、その返答として吉野川に流せと命じます。しかし、入鹿は久我之助が、采女の局の行方を知っていると見て、召抱えると称して拷問して、采女の局の居場所を白状させようという魂胆でした。

◆能「高 砂」

前/尉(住吉の松の精)：山本 麗晃
 後/住吉明神：
 姥：笠田 祐樹
 阿蘇宮の神主友成：福王 知登
 友成の従者：喜多 雅人 広谷 和夫
 高砂の浦人：野村 太一郎

笛：貞光 智宣 小鼓：成田 奏
 大鼓：河村 凜太郎 太鼓：中田 弘美
 後見：山本 章弘 大槻 裕一
 地謡：杉浦 豊彦 吉井 基晴
 井戸 良祐 河村 浩太郎
 山田 薫 上野 雄介

松の命の長さを例として、人の世の栄えを寿ぐ能で、松のめでたさが和歌の道の栄えを表わし、和歌の賞讃が日本の平和を意味するという祝言の代表曲です。

阿蘇の宮の神主が、都見物の道すから播磨の高砂の浦を一見に立ち寄ると、松の木蔭を掃いている老人夫婦に出会い、高砂・住の江の松の謂われを問う。老人は古今集の序に、高砂住の江の松は相生とあるが、私は津の国住吉の者で、この姥は当所(高砂)の者ですからお尋ね下さいと云う。姥に山川万里を隔てても互に通う心は遠くないものと答え、年久しく住吉より通い馴れて相生の夫婦となったものと云う。

松はとこしえに尽きぬ栄えと、延喜の時代を崇める祝意であります。と話し、相生の松のめでたさを讃え、君の恵みのありがたさを祝ぎます。クリ・サシ・クセで松の木のでたい謂われを語り、松の木蔭を掃き清めます。ワキが名告りをきこうとすると、相生の松の精が夫婦となって現れたのです。と云い、住吉に行つて待とうと、小舟のついで沖の方へ出て行きます。ワキは所の人(間狂言)に所の謂われかきき、舟を仕立ててもらって住吉へと舟出し、摂津住吉に着くと、住吉の神(老人はその化身)が現れて颯爽たる神舞を見せます。

江戸幕府で、正月の謡初めに「老松」「東北」「高砂」を祝言謡として用いられて来、結婚式等あらゆる祝言の代表とされています。

(昭和61年1月5日 山本 眞義)

※演目ならびに出演者は都合により変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

チケット料金

◆一般前売 3,500円 ◆一般当日 4,000円
 ※未就学児の入場不可

チケット取扱・お問合せ

山本能楽堂
 TEL 06-6943-9454 (平日10時~17時 土日祝休み)
 ホームページ <http://noh-theater.com>

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、客席数を減らしています。
 ご予約されてからのご来場をお願いいたします。
 満員の際は、ご入場をお断りすることがあります。

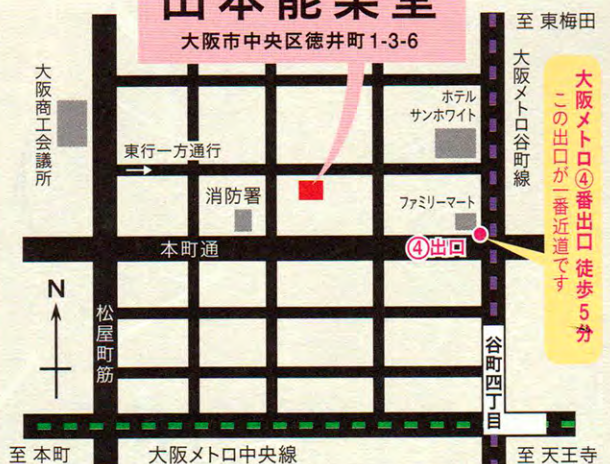
新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

山本能楽堂では、下記対策を行っております。
 ご不便おかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願い致します。
 ・咳、体調不良や検温(非接触式体温計)で37.5℃以上の発熱があった場合は入場をお断りさせていただきます。
 ・咳エチケット、マスク着用、手洗いや手指消毒をお願いします。
 ・会場内は、空気除菌機、消毒液を設置しています。
 ・ご来場された際、大阪府コロナ追跡システムの登録をお願いします。
 詳しくは、山本能楽堂HPをご覧ください。

国登録有形文化財

山本能楽堂

大阪市中央区徳井町1-3-6



大阪メトロ谷町線・中央線「谷町四丁目駅」4番出口より谷町筋に沿って北へ。1筋目(ホテルサンホワイト)手前を左折。1筋越えてすぐ左手。徒歩約5分。

主催：公益財団法人 山本能楽堂
 助成：文化庁文化芸術振興費補助金
 (劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
 独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁
 Agency for Cultural Affairs, Government of Japan